



# 宮川 彬良 × ぱんだウインド オーケストラ

Akira Miyagawa & PWO with Kohei Ueno!

2021年度全日本吹奏楽コンクール委嘱課題曲

「僕らのインベンション」自作自演!

サクソ上野耕平が率い、新メンバーを加えた

若手精鋭集団“新生”ぱんだウインドオーケストラと  
アキラさんの初ツアー!

## 宮川 彬良 Akira Miyagawa

《作曲家・舞台音楽家》

1961年東京都出身。劇団四季、東京ディズニーランドなどのショーの音楽で作曲家デビュー、自らを舞台音楽家と称する。

代表作に「ONE MAN'S DREAM」「身毒丸」「シャンポーの森で眠る」「ミラクル」「ハムレット」「マクベス」「家なき子」「血の起源」「星の王子さま」「ルビチ」「ザ・ヒットパレード」「ムサシ」「欲望という名の電車」など。近年の作品に「ナイン・テイルズ」(2018)、祝祭音楽劇「天保十二年のシェイクスピア」(2020)。

2004年には、松平健のショーのために作曲した「マツケンサンバⅡ」が大ブレイク、舞台音楽からヒット曲を送り出した。

また演奏活動にも精力的に取り組み、「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」「宮川彬良×米良美一ふたりの歌謡ショウ」「0歳からのパントマイム・オーケストラ“オケパン”」等、さまざまなコンサートを日本全国で行っている。これらは「コンサートはショーである」を信条に作曲、編曲、指揮、ピアノ演奏、解説すべてが自身で為され、幅広い層に親しまれている。

2014年よりOsaka Shion Wind Orchestra音楽監督。

NHK Eテレ「クインテット」、BS2「どれみふぁわんダーランド」、BSプレミアム「宮川彬良のショータイム」で音楽担当、ならびに出演。

歌劇「あしたの瞳」「ブラック・ジャック」、アニメ「宇宙戦艦ヤマト2199」「宇宙戦艦ヤマト2202」、木曜時代劇「ちかえもん」、NHK連続テレビ小説「ひよっこ」の音楽など、多岐にわたって活躍中。

<https://akiramiyagawa-official.com/>

## 上野 耕平 Kohei Ueno

《コンサートマスター/ソリスト》

茨城県東海村出身。

8歳から吹奏楽部でサクソフオンを始め、東京藝術大学器楽科を卒業。第28回日本管打楽器コンクールサクソフオン部門において史上最年少で第1位ならびに特別大賞を受賞。学生時代にデビューを果たす。

2014年第6回アドルフ・サクソ国際コンクールにおいて第2位を受賞。バッハから現代音楽まで、常に新たなプログラムに挑戦し、サクソフオンの可能性を最大限に伝えている。

現在、演奏活動のみならずメディアにも多く出演している。第28回出光音楽賞受賞。

The Rev Saxophone Quartet、ぱんだウインドオーケストラコンサートマスター。

最新CD: ソロ:「アドルフに告ぐII」 The Rev Saxophone Quartet「FUN!」

<https://uenokohei.com>



## ぱんだウインドオーケストラ Panda Wind Orchestra

《吹奏楽》

吹奏楽へのアツイ思いを原動力に2011年、東京・上野の東京藝術大学入学生を中心に結成。楽団名は時を同じくして上野にやってきた二頭の“パンダ”に由来。メンバーは、2015年の大学卒業後も続々と国内外のコンクールで入賞を果たしているほか、プロの演奏家として各方面で活躍中。まさに次世代を担う管打楽器プレイヤーがそろそろ新進気鋭の吹奏楽団である。

黛敏郎(長生淳編)《オール・デューヴル》の初演をはじめ、ぱんだウインドオーケストラのためのオリジナル作品・前久保諒(PANDASTIC!!)の委嘱など、吹奏楽ならではの魅力あふれる作品にこだわった独特のプログラミングで公演を重ね、好評を博している。

テレビ朝日「題名のない音楽会」やNHK-Eテレ「らららクラシック」のほか、テレビ・雑誌・新聞などメディアの出演も多数。これまでに山下一史や山田和樹、ジョナサン・ヘイワードなどの指揮者との共演を重ねている。

これまでに「PANDASTIC!! Live2016」(日本コロムビア)など6枚のCDをリリース。最新CDは2017年2月発売「オーチャードプラス!」(ブレーン)。

大編成の活動だけでなくとどまらず、4~5人程の室内楽編成“こぱんだウインズ”や16人の小編成“こぱんだウインドアンサンブル”としての活動も頻繁に行うなど、新時代の吹奏楽団として幅広い活動を続け、吹奏楽界に新しい風を巻き起こしている。

<http://www.pandawindorchestra.com/>

### ご来場のお客様へお願い

当館にける新型コロナウイルス感染拡大防止対策は、国や県、多治見市が示すガイドラインに従って運営しています。今後の感染拡大等の状況により、定員の変更や公演中止などの措置をおこなう場合もあります。最新情報はパロー文化ホールホームページで随時発信しておりますので、ご来館前にぜひご確認ください。



### パロー文化ホール(多治見市文化会館)

〒507-0039 岐阜県多治見市十九田町2丁目8番地 TEL 0572-23-2600(9:00~21:30 火曜休館・祝日除く)

#### 【鉄道】

JR中央本線多治見駅(名古屋より快速で40分)北口から徒歩12分  
改札を出て左折し、北口エスカレーターを下りてください。線路を背にして800m直進します。  
精華小学校を過ぎ、国道19号線手前の右方面が「パロー文化ホール」です。

#### 【自動車】

中央自動車道「多治見IC」より約10分/東海環状自動車道「土岐南多治見IC」より約15分

※ 駐車台数に限りがあります(200台)。公共交通機関での来館に御協力ください。満車の場合は市営駅北立体駐車場をご利用ください(徒歩12分)。  
公演当日に限り2時間無料サービス実施。駐車券をパロー文化ホール窓口へご持参ください。2時間を越える分は有料(100円/30分)

